

目標達成計画

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。

目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	27	介護記録の書き方について:実施した事だけが記入され、気付きや状況等、内容が書かれていない為、次の介護支援に繋がらず、情報源になっていない現状を課題とします。	気付きや状況等の内容を記録し、その記録を情報源にして、今後の介護支援に繋げられるよう、アセスメントをする。	入浴を例に挙げる:「入浴される。」だけではなく、どのように入浴されたか?言葉掛けはどうだったか?洗体・洗髪はご自身でされたか?どこまでできたか?湯船にはどれくらい入られたか?入り方は介助が必要だったか?等、ご家族様にも様子が分かる様な内容にし、介護に携わっていないスタッフでも介護記録が情報源として次の介護に活かせるような内容に取り組む。	3ヶ月
2					ヶ月
3					ヶ月
4					ヶ月
5					ヶ月

注)項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入してください。